

地域活性化に決意

常願寺川スポク感謝の集い

常願寺川公園スポーツクラブ(平木柳太郎会長)の「感謝の集い」が4日、運営する高平メモリアル常願寺スポーツパーク(舟橋村東芦原)に

記念講演する佐伯理事長

|| 舟橋会館



近い舟橋会館で開かれた。関係者35人がスポーツを通じた交流の促進、地域活性化に取り組む決意を新たにしました。

同クラブは2010年2月に誕生し、各種スポーツ教室やイベントを開催している。16年7月に活動拠点となる人

工芝グラウンドの同パークが誕生し、3月下旬にはクラブハウスが完成予定。

平木会長は「皆さんとつながりを深める機会にしたい」とあいさつ。NPO法人富山スポーツコミュニケーションズの佐伯仁史理事長が記念講演し、「スポーツ」には語源から「本来の場所を離れて戯れ楽しむ」という意味があると説明。人と人をつなぎ、地域の課題を解決に導く力があると強調した。

懇親会では金森勝雄村長、宮腰光寛衆院議員、堂故茂参院議員が祝辞を述べ、田中厚県サッカー協会専務理事の発声で乾杯した。

地域スポーツ振興を
常願寺川SC感謝の集い

一般社団法人常願寺川公園スポーツクラブ感謝の集いは4日、舟橋村の舟橋会館で開かれ、役員や関係者約30人がクラブの発展、地域スポーツ振興を願った。

平木柳太郎会長が「スポーツ文化の発展にご協力を願います」とあいさつし、田畑裕明厚生労働政務官のメッセージが披露され

あいさつする平木会長

|| 舟橋村の舟橋会館



た。NPO法人富山スポーツコミュニケーションズの佐伯仁史理事長が「富山におけるスポーツ文化と地域づくりについて」の演題で記念講演した。

懇親会では、高平メモリアル常願寺スポーツパーク内に来月下旬完成予定のクラブハウスや、開講予定の教室の紹介が行われた。堂故茂参院議員、宮腰光寛自民党県連会長、金森勝雄舟橋村長が祝辞を贈った。